

メンタルヘルス（精神）科の診療のお知らせ

当院は、昭和28年開院、昭和33年に精神科病棟を開設し、長年地域の精神科医療を担ってきました。また、本年4月には、関係者の皆様のご尽力により、病院移転改築が終了し、新病院での診療がスタートしております。

精神科医療を取り巻く状況として「入院医療中心から地域生活中心へ」という国の基本方針により、慢性期の患者は、支援体制を確保しながら地域生活への移行が進められておりますが、当院においてもこうした流れに基づき、新病院開院に合わせて病床数を従来の55床から36床に削減し、現在は精神科急性期治療病棟として稼働しております。

そうした中で、精神科常勤医師3名が、一身上の都合により、平成30年3月末で全員退職することとなりました。大変厳しい状況ではありますが、精神科病棟の継続に向け、医師確保に鋭意努力しているところです。

なお、常勤医師が退職するため、メンタルヘルス（精神）科の入院及び外来について次の対応を取らざるを得ない状況となっており、皆様へ大変ご迷惑、ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

【下表のとおり、1月より精神科の体制が大きく変わります】

	12月	1月	2月	3月
医師	現状どおり（常勤医師が診察）【～3月末】			
病棟	現状どおり	新規入院不可【1月～】 入院が必要な場合は他病院を紹介		病棟 休止 【3月～】
外来	現状どおり	毎週（月）～（金）【～2月末】		毎週（火）（木）（金） の2診体制【3月～】 3/26-30は休診
救急	現状どおり	精神科救急は12月末で休止 現在通院の方のみ、休日・夜間の救急受診可【1月～2月末】		時間外・休日・夜間は 精神科医の診察不可

今後の転院・退院先につきましては、担当医師やケースワーカー等がご相談させていただきます。

外来は4月以降も毎週（火）・（木）・（金）の2診体制を予定しています。